

令和7年度我孫子市がん検診運営委員会
会議概要

令和8年3月4日（水）
於 我孫子市保健センター3階大会議室

日 時 令和8年3月4日(水) 18時30分から19時00分まで

会 場 我孫子市保健センター3階大会議室

出席者 (委員) ・松尾恵五委員・今川篤子委員・岩部千佳委員・林朋之委員
・堀光委員・貫井恭一委員

欠席者 なし

傍聴人 なし

事務局 (市) 健康づくり支援課
・根本課長・村田課長補佐・鈴木係長・宮野主査・河合主任

議題

1. 胃内視鏡検診従事予定医師の承認の流れについて
2. 令和8年度以降におけるがん検診運営委員会の開催について

会議の公開・非公開の別：公開

会議内容

事務局から、本日の資料の確認、我孫子市がん検診運営委員会設置要綱第6条第2項の規定により、委員の出席が過半数を越えていることから本協議会の開催が成立していることを報告し、公開での会議開催、ホームページ等で公開のため会議を録音することの了承を得た。また、傍聴人はいないことを報告し、委員長、副委員長の選任を行い、松尾恵五委員が委員長、今川篤子委員が副委員長に決定した。我孫子市がん検診運営委員会設置要綱第6条により委員長が議長になるため、進行を松尾委員長にお願いする。

(松尾委員長)

それでは、議題に移りたいと思います。

議題1 胃内視鏡検診従事予定医師の承認の流れについて、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

「議題1 胃内視鏡検診従事予定医師の承認の流れについて」説明いたします。資料をご覧ください。現在の承認までの流れは

- ①画像評価を行った新規従事医師の結果が我孫子市に届きます。
- ②我孫子市から医療機関に新規従事医師の該当要件を確認します。
- ③我孫子市からがん検診運営委員に承認依頼を送付します。
- ④がん検診運営委員から我孫子市に回答が届き、承認となります。

このような流れとなっておりますが、今後は該当要件が1～4の場合は③④を

省略、また、該当要件5の場合でも画像評価の結果が問題なければ③④を省略したいと考えております。ご検討宜しくお願い致します。

(松尾委員長)

それでは、ここまでの事務局の説明について、ご質問・ご意見があれば発言をお願いします。

(委員より質問・意見なし)

事務局からの説明の流れでやっていくとなっても、要は大きな変わりはないということですよね。今までと大きな変わりはないのであれば、お願いするということにしたいと思います。

(松尾委員長)

それでは、次の議題に移りたいと思います。

議題2 令和8年度以降におけるがん検診運営委員会の開催について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

「議題2 令和8年度以降におけるがん検診運営委員会の開催について」説明いたします。資料をご覧ください。

現在は毎年1回、対面または書面で開催を行っているが、令和8年度以降は①毎年の定期開催ではなく、事務局から委員の方々の意見を聴取する議題がある場合に開催する。

②資料として胃がん検診（胃内視鏡検査）の実施状況を年度末に報告する。

このような形式にしたいと考えております。ご検討宜しくお願い致します。

(松尾委員長)

はい、ありがとうございます。それでは、ここまでの事務局の説明について、ご質問・ご意見があれば発言をお願いします。

(委員より質問・意見なし)

要するに、今日がそうですが、年1回定期開催していたものを何かことが起こらなければ、紙面だけの確認で委員会自体は開かないで遂行していくということですよね。

(事務局)

はい。その通りです。

(松尾委員長)

はい。何か委員の先生方でご意見ありますでしょうか。

(林委員)

特に意見はありません。

(松尾委員長)

はい、それではこの提案通りの流れで、新しい開催方法でやっていくことで皆さんの了承を得たということで進めたいと思います。ありがとうございます。

以上で本日の議題についての検討は終了しましたが、事務局からは検討事項など確認もれはありますか？

(事務局)

特にありません。

(松尾委員長)

事務局からその他、何かありますか？

(事務局)

本日は貴重なご意見をいただきありがとうございました。本日決定した事項をもとに、胃がん内視鏡検査を適切に実施してまいります。また、がん検診運営委員の任期が令和8年3月31日までとなっておりますので、令和8年4月1日から2年間の委員の推薦について、現在、我孫子医師会に依頼しています。ご協力よろしくお願いいたします。本日は会議にご出席いただきありがとうございました。事務局からは以上です。

(松尾委員長)

せっかくですからこの機会に、何か他に検討事項等ありましたら、委員の先生方からご意見いただければと思います。皆さんからご意見頂戴する前にお聞きしたいのですが、令和6年度の資料で、胃がんが830件中4件という発見率ですけれども、千葉県の他市に比べて、多少ばらつきがあるかと思いますが、発見率は高め、低めなのでしょうか。検討した数字はありますか。

(事務局)

令和6年度に関しては県内で比較しているものが今のところないので比較ができない状況です。

[後日追加回答]

現在公表されている令和4年度市町村別胃がん検診プロセス指標値より、内視鏡検査がん発見率は、千葉県0.401% 我孫子市0.860%と、千葉県より高めとなっています。

(松尾委員長)

はい。わかりました。毎年、市町村ごとに全体の数字が出るとお思いますので、この数字がどの程度の位置にあるのか、高ければ高いほどいいわけでもなくて、受診者の階層にもよるとおと思いますが、数字がどの位置にあるのか、1年ごとに発見率が何%かという推移は見といた方がいいとお思います。この胃がん内視鏡検診が始まって、最初は発見率が多少高めで、数年後に徐々に落ちていくというのが、どこでも見られる数字かとお思います。単に年度ごとの数字を上げるだけではなくて、この数字はどのぐらいの意味があるのかを考える、そういう場もないといけないとお思いますので、今後資料をまとめるときには、年度推移と、他市町村のデータを並べることが必要とおと思いますが、何かご意見ありますでしょうか。

(岩部委員)

胃がん内視鏡のがん発見率はちば県民保健予防財団の先生等の報告によると、大体0.2%です。令和6年の胃がん4件というのは0.4%になるので優秀な市ではないかなとお思います。先生方に頑張って見つけていただいているとお思います。

(松尾委員長)

次に、令和6年度の胃内視鏡検査の結果において、胃がん疑いが6件ありましたが、それが最終的にどうなったのかという結末は追跡できているのでしょうか。

(事務局)

令和6年実施分の精密検査の結果については、令和8年の3月末頃までで統計を取りますので、共有させていただければとお思います。

(松尾委員長)

はい。要は一次検診において胃がん疑いとしたものが、二次検査においてどうなったか、最終的にどうなったのかということはとても重要なことです。ですので、ちゃんと追跡していかないといけないとお思います。それが我々携わる者の精度管理に繋がるので、最終結果がどうだったかを明らかにしていただければとお思います。

(事務局)

ありがとうございます。がんの発見率等については、県のホームページ等にもあるかとお思いますので、今後、資料としてお送りさせていただくものの中に、項目を追加していければとお考えます。ご確認よろしくお願いたします。

[後日追加回答]

胃がん疑い6件について、令和8年3月11日時点で、胃粘膜下腫瘍1件、萎縮性胃炎3件、未受診1件（他の病気の治療のため、検査延期）、未

把握 1 件となっています。

(松尾委員長)

もう 1 点、この機会にどうしていくのか、今後のことをご意見いただきたいと思うのですが、各市町村において、内視鏡検査の研修会を年 1 回開催することが義務づけられていると認識しています。我孫子市においては、年 1 回我孫子医師会と、ここ 4 年は武田薬品さんの講演会をやっていますが、それ以外に今年の 1 月 20 日に野田市の保健センターがやっている胃の内視鏡検査読影研修会の案内も来ていました。

それ以外に、年 1 回、ちば県民保健予防財団主催の胃の内視鏡検診従事者 web 研修会の案内が来ています。我々としては、どれか 1 個受けておけばよいというスタンスでいいのか。それぞれの案内が来たときに、必ず受けなければいけないものなのか。皆さんがどうお考えなのか、お聞きしたいと思います。

(事務局)

先生方でご意見があればよろしく願いいたします。

(林委員)

何種類かご案内をいただくことはありますが、その全てに参加するのは難しいところがあります。どの講習会を重点的に扱うかは、教えていただければと思います。

(松尾委員長)

どこの研修会を重点的に扱うかは、教えていただけるとありがたいと思います。全て参加するのは難しいですね。

(事務局)

まず、ちば県民保健予防財団で行っている研修会に参加していただいても、所定の研修会を受けたという認定をしております。今年度に関しては、1 月 20 日の野田市の研修会に参加していただければ、所定の研修会とみなしていません。

来年度以降に他市の研修会に参加していただいたものを、所定の研修会と認めるかに関しては未定です。

(松尾委員長)

未定ということですが、ちば県民保健予防財団主催の研修会が FAX で届き、参加申し込みをしないといけないという案内もありますから、僕はうちの施設の代表として受けるようにしています。必ずしもこれは受けなくても、他の研修会を受けていればよいという認識でよろしいでしょうか。

(事務局)

はい。事前に他市に確認させていただきまして、了承を得た場合、他市の研

修会を受ければ、所定の研修会と認めさせていただくことを医師会にご連絡させていただきます。

(岩部委員)

例えば、柏市もオリンパスさんの研修会があります。毎年テキスト等で研修を行うことで、柏市は研修を受けたことになるようですが、我孫子市は対象とされないというご意見をいただいていた。

令和8年度からは柏市の研修会でも可能となれば大変ありがたいですが、検討中ということですかね。柏市から情報はきていますか。

(事務局)

登録の条件になるような研修としてよいかは、他市に確認して承諾が取ればという形になります。年によって、状況も変わってくるかもしれないので、来年度もそのようなことがあれば事前にお尋ねいただければと思います。お尋ねいただいても、必ずしもできるというわけではないですが、他市に確認させていただいて、可能なものであれば、所定の研修の代わりとしてご参加いただけるというご案内ができるかと思っています。

(岩部委員)

わかりました。よろしく願います。

(松尾委員長)

わかりました。今後、ちば県民保健予防財団の研修会は必ず、例えば施設ごとに代表者1人は受けておかなければいけないといった、必須項目として考えなくていいということですね。他の研修会で代替するものがあり、何か1個受けていれば、資格はそのまま維持されると考えてよろしいということですね。

(事務局)

所定の研修会、または、ちば県民保健予防財団の研修会はどちらか受けていただければ大丈夫です。他市の研修会は事前にご連絡いただければ、お調べしてお伝えいたします。

(松尾委員長)

わかりました。所定の研修会も後援していただける製薬メーカーが出てこなければ、続けられなくなってしまうという不安定な状況があるということが一つ、あとちば県民保健予防財団の研修会はしっかりされているのですが、3コマあり、1コマが1時間弱のため、結構な負担です。その後、簡単な試験も受けなければいけないため、時間がかかり取られ、負担が結構大きいなと感じています。少なくとも我孫子市で主催するものを受けていれば、資格は維持されるという認識でよろしいと、そう理解しました。よろしいですね。

(事務局)

はい。

[追加回答]

対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル2024では、「実施主体は、最低1年に1回程度は胃内視鏡検診運営委員会と共同で、撮影や読影の能力向上のための研修会や症例検討会を開催し、検査医および読影医に参加を求める。」とされています。

このことから、研修会参加については、市が我孫子医師会に委託し実施するものの他、市が認める研修会に年1回参加していただくことを推奨する旨、検診手引きに追記を予定します。

(松尾委員長)

はい。他に委員の先生方何かご意見ありますでしょうか？

(委員より質問・意見なし)

それでは、これを持ちまして、令和7年度我孫子市がん検診運営委員会を閉会いたします。皆様、お疲れ様でした。